

カンサス州：小麦作柄と気象状況 2010年1月31日現在

概況 カンサス州の2010年1月の気象は、変化の激しい気象であり平年以下の降水量にて推移した。気温は州西部では平年を多少上回り、東部では平年以下であった。最高気温は西部では63度Fを記録し、最低気温はNEにてマイナス17度Fを記録した。SE、Cent.及びSW地区の一部の観測所にて平年以上の降水量（夫々1.52インチ、1.43インチ、1.11インチ）を記録したが、全州にて降水量は平年以下であった。1ヶ月の州平均農作業稼働日数は5日であった。Topsoilの土壌水分は1%が“Very Short”、8%が“Short”、67%が“Adequate”、24%が“Surplus”であった。昨年より同水分は良い状態であった。冬小麦の作柄は12月末の状態より多少評価が落ちた。冬小麦の凍害は、71%がNo Damage、22%がLight damage、5%がModerate damage、2%がSever damageと報告された。

冬小麦の作柄状況（*）

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
End Jan. 01	2	9	33	48	8
End Dec.09	1	6	24	61	8

(*)Source: National Agricultural Statistic Service, Kansas Field Office. Week means last week, year means last year, 5-Yr means average of 2005,2006,2007,2008 & 2009 crop years.

以上